

2022 年度

名古屋市立大学

進化型実務家教員養成プログラム

【基本コース】

案内

| プログラム設置研究科 <キャンパス> | 担当窓口 |
|---|--|
| 高等教育院 (人間文化・経済学・ 理学等の研究科) <滝子(山の畑)キャンパス> | 教務企画室 TEEP 事務局 Mail : teep_office@sec.nagoya-cu.ac.jp Tel : 052-872-5882 ※基本としてメールにてお問い合わせください。 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1 |

<進化型実務家教員養成履修証明プログラムについて>

「進化型実務家教員養成プログラム (TEEP: Training for Emerging Educators and Practitioners : 以下 TEEP という)」は、名古屋市立大学、岐阜薬科大学、高知県立大学、中京大学が共同で行う履修証明プログラムです。

TEEP コンソーシアムでは単に実務を大学等で語る人材を育成するのではなく、高度化・複雑化した社会の動向や最先端の技術等を学生等に分かり易く解説し、教育する役割を担う高度専門人材を育成することを目的としています。

TEEP には「基本コース」と「専門コース」があります。「基本コース」では、進化型実務家教員になるための必要不可欠な能力の修得を目指します。「専門コース」は、基本コース修了者が各自の業種に合わせて専門分野の修得を目指します。

<基本コースについて>

基本コースでは、教育指導力の修得 (大学教育概論、教育方法、研究方法、ソーシャル・デザイン能力を含む)、産学官民協同で社会課題克服のプロジェクトを創出し、教育の場づくりを多職種連携 PBL 演習として実践することを目的とし、進化型実務家教員になるための必要不可欠な基礎的能力の養成等を内容としたカリキュラムを提供するものです。

1. 募集期間

令和4年1月6日（木）～令和4年1月19日（水）

2. 募集定員・出願資格

募集定員 10名

出願資格 大学卒業程度の学力があり、かつ、①～④のいずれかの条件を満たす者

- ① 企業、医療機関その他での実務経験が合計で5年以上ある者
- ② 起業経験がある者
- ③ スポーツ競技等で一定以上の実績を有する者で、TEEP運営委員会が適切と認める者
- ④ その他、TEEP運営委員会が適切と認める者

3. 出願方法・選考

出願 名古屋市立大学大学院 人間文化研究科 前期開講科目

「都市課題プロジェクト研究（伊藤恭彦教授担当）」科目等履修生へ出願する
（入学検定料 9,800円）

選考 一次審査：書類選考

二次審査：オンラインによる面接

※出願方法については、科目等履修生出願要項参照。

※「都市課題プロジェクト研究」は、科目等履修性出願要項の16ページ参照

4. 受講内容

このプログラムは、大別すると「大学教員基礎力養成」（大学等の教員に求められる研究・教育倫理や研究指導・教育に関する基礎的能力の養成）、「ソーシャル・デザイン能力養成」、「多職種連携・PBL能力養成」から成り立っている。そしてそれらによって、高度化・複雑化した社会の動向や最先端の技術等を学生、社員、あるいは市民に分かり易く解説し啓蒙する役割を担う高度専門人材を育成するものである。

また、事前学習として、配信するすべての動画を視聴・理解すること、そして、指定するプログラム（スクーリングやPBL関連も含む）を受講し、その内容を理解しておくことが求められる。

5. 受講に関する留意事項

- 各科目の評価は科目担当教員が行います。
- 選択科目のシラバス（講義概要）および授業時間割は、名古屋市立大学公式HPのシラバス公開システム（外部公開用）にて一部確認ができます。（掲載されていないものについては、TEEP事務局へお尋ねください）

- 講義（オンライン型、対面型問わず）では資料の配布、課題提出などを web 上で実施する場合があります。パソコンと通信環境をあらかじめご準備ください。
- 新型コロナウイルス流行状況によっては、授業実施方法を変更することがあります。

6. 修了要件

指定された事前学習およびプログラムのすべてを履修し、「都市課題プロジェクト研究」の単位を取得すること。ポートフォリオを用いた学習成果の評価で教育専門能力が身に付いたと判定されること。単位認定の成績評価基準は以下の通り。

- ① 研究指導論関連では、研究指導の実践による総合評価（レポート等も含む）
- ② 大学教育実践関連では、教育実践による総合評価（シラバス作成やレポート等も含む）
- ③ 持続可能な社会構築論関連では、プレゼンテーションによる評価
- ④ PBL 関連ではレポートによる評価が行われる。

7. 受講料

142,600円（名古屋市住民等以外の場合は152,600円）

※入学金、学生教育研究災害傷害保険料、科目等履修生としての授業料および TEEP 指定プログラムの受講料を含みます。

※別途、PBL 演習の旅費がかかる場合があります。

8. その他

本プログラムの修了が認められたものには、進化型実務家教員養成プログラム基本コースの履修証明書を発行します。

以上